

事業所名

グランアール

支援プログラム（児童発達支援 放課後等デイサービス）

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念	私たちは、子どもたち一人ひとりの可能性を大切に「リアルな体験を通じた自立」を支援します。 1、リアル（現実的な学び）2、体験（実践的な成長）3、自立（主体的な生き方）4、親亡き後（将来への備え）				
支援方針	○リアルな体験を通じた社会性の育成 ○自己決定を促す経験の提供 ○親亡き後に向けた長期的支援 ○子ども一人ひとりに寄り添った個別支援 ○保護者との連携と協力				
営業時間	9時	0分	17時	0分	送迎実施の有無 あり
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	健康的な生活習慣を身につけるために、生活全般にわたる指導を行います。 食事や身支度、日常的な活動を通じて、生活力を高める支援を行います。			
	運動・感覚	運動や身体を使ったアクティビティを提供します。 感覚面への配慮も行い、身体的な発達や感覚調整能力を育成します。 （サーキットや粗大運動、体操、ダンス、感触遊び等）			
	認知・行動	自己管理や社会的スキルを高めるための認知的な支援を行います。 日常生活の中での小さな決定を子ども自身に委ねることで、自己決定力や責任感を育てます。 （色や数字、文字や形など、カードや視覚的な支援を行い、個々に合わせた方法で理解を増やします）			
	言語 コミュニケーション	言語やコミュニケーションスキルの向上を目指し、グループ活動や対話を通じて、子どもたちの自己表現や他者との関わりを促進します。 （ジェスチャーや手話、非言語など、言葉以外でコミュニケーションの手段を習得に支援します）			
	人間関係 社会性	放課後の時間を活用して、集団活動や地域社会との交流を通じて、人間関係の構築を支援します。 社会で適応できる力を育むため、協力やコミュニケーションの練習を行います。 （ルールや順番を守るなど、他者と楽しい時間を過ごせるように支援します）			
家族支援	家庭と施設の連携を強化し、家庭での支援が施設での支援と一貫性を持つようにします。 また、親亡き後に向けて、長期的に子どもたちを支える体制を整えます。	移行支援	子どもたちが社会で自立するために必要な生活技術や就学・就労準備プログラムを提供し、家庭や学校から社会へ円滑に移行できるようサポートします。		
地域支援・地域連携	地域社会との交流イベントや地域資源を活用したプログラムを提供し、地域での活動を促進します。 地域との協力を強化し、社会的自立に向けた支援を行います。	職員の質の向上	○虐待防止（身体拘束）に関する研修 ○事故防止に関する研修 ○感染症に関する研修 ○防災に関する研修 ○個別検討会議		
主な行事等	○季節に関するイベント 節分、夏まつり、ハロウィン、クリスマス等。 ○学校や幼稚園など、夏冬季お休み期間中のお出掛けや外食等。 ○土曜日のお出掛け活動 埼玉近県のイベントや季節の合わせたお出掛け。				